

組立・施工説明書 アウターシェード ボトムバー固定金具

このたびは、YKK AP 商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

改訂 ●製品 H を変更しました。

本説明書は、「アウターシェード ボトムバー固定金具」に関する部分について説明しています。
アウターシェード本体の組立・施工説明書と併用してください。

お願い

- 商品を正しく施工していただくために、説明書の内容をご確認ください。
- 商品の施工については必ず本説明書に従ってください。
- 取扱説明書・使い方＆お手入れガイドブックをお施主様にお渡しください。

シーリングは必ず実施してください！

- 「**シーリングマーク**」で表示している箇所の**シーリングは必ず行ってください**。
シーリングがされないと、**漏水の原因**となります。
- シーリング材は別途手配品です。



同梱一覧

姿 図													
品 名	ブラケット	ブラケット (カラビナ)	把手	小トラスタッピンねじ (φ4×20mm)	ターンナット (M6用)	丸小ねじ (φ6×25mm)	ワッシャー (φ6用)	スプリングワッシャー (φ6用)	丸木ねじ (φ5.1×70mm)	丸木ねじ (φ5.1×45mm)	ナイロンプラグ	ワッシャー (φ5用)	スプリングワッシャー (φ5用)
品 番	5K-19945	5K-19946	5K-19947	AM-4020	5K-18168	MR-6025	W-06	SW-06	WR-5170D9-1	WR-5145D10	K-37900	W-05	SW-05
個 数	7AN-KA-2-V 2	2	2	2	4	4	4	4	4	4	4	4	4
備 考	7AN-KA-3-V 3	3	3	3	6	6	6	6	6	6	6	6	6
備 考	—	—	ボトムバー取付部品	把手固定用	ブラケット固定用 (リウッドデッキ・アルミ)	ブラケット固定用 (リウッドデッキ・アルミ)	ブラケット固定用 (アルミ)	ブラケット固定用 (アルミ)	ブラケット固定用 (木)	ブラケット固定用 (土間・木製デッキ)	ブラケット固定用 (土間)	ブラケット固定用 (木・土間・木製デッキ)	ブラケット固定用 (木・土間・木製デッキ)

施工前の確認

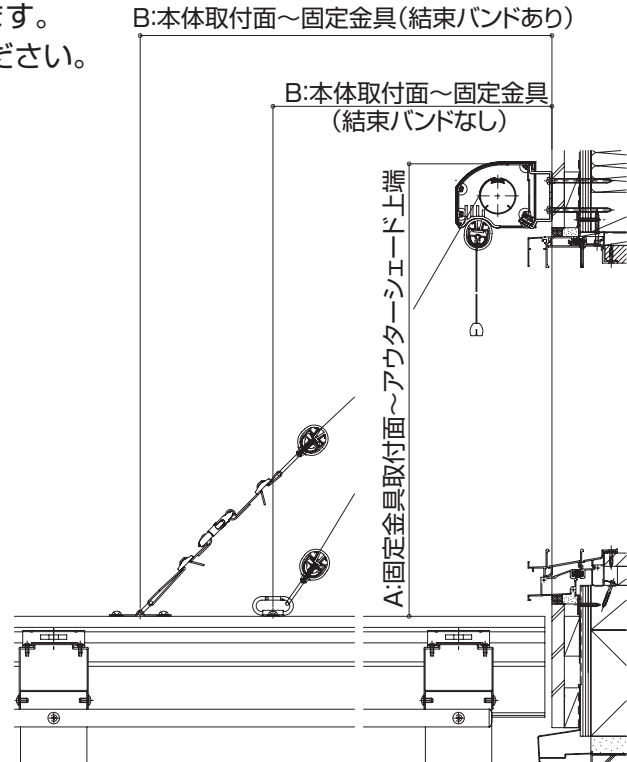
アウターシェード本体、ボトムバー固定金具を取付ける前に必ず下記の項目について打合せをして、取付可能かどうか確認してください。(アウターシェード本体の組立・施工説明書を参照してください。)

■斜めに使用する場合

- 取付可能なアウターシェード製品Hは、H2400、3100となります。
- アウターシェード取付位置、固定金具取付位置は以下を守ってください。

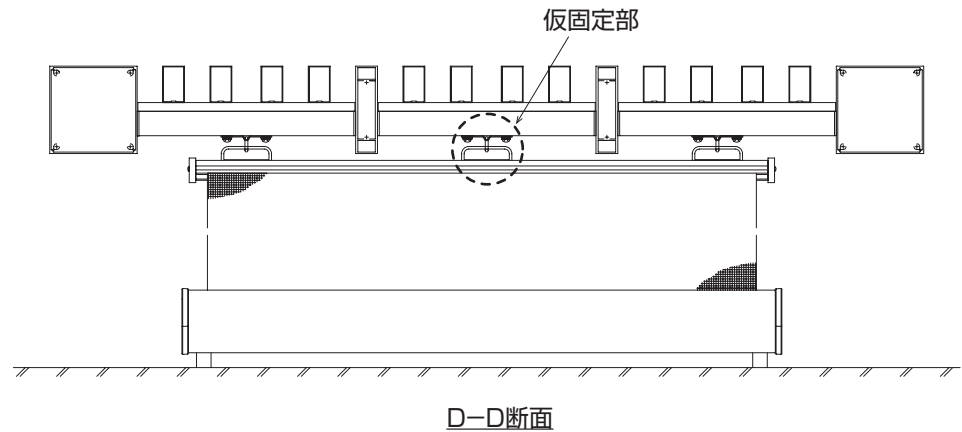
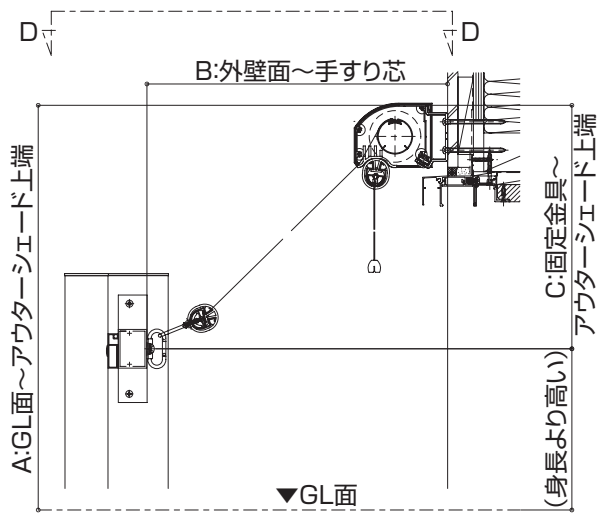
「A≦2600」かつ「B≦1800」で、
結束バンドなし：製品H+25≧√(A²+B²)
結束バンドあり：製品H+450≧√(A²+B²)
製品H、A寸法別 B寸法範囲

結束バンド	製品H	A	B範囲
なし	2400	2000	1370以下
		2200	1020以下
		2400	345以下
		2500	取付不可
あり	3100	2600	1730以下
		2300	1680以下
		2500	1365以下
		2600	1165以下
	3100	2600	1800以下



■水平（高所）に取付け斜め使用する場合

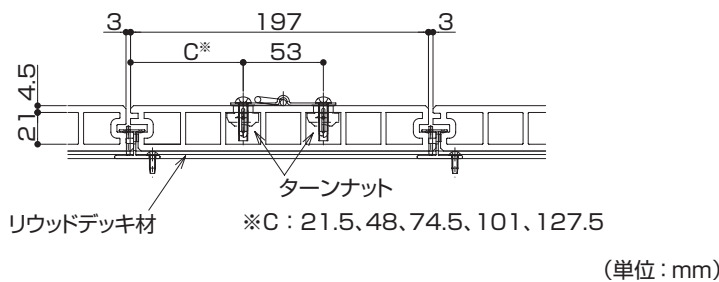
- 使用時にバランスを崩す等による転落の危険性があるため、身長より高い位置に設置する場合は1階以外には取付できません。
- 仮固定用に中間部にも固定金具を取り付けてください。ボトムバー固定時は最初に取り付け、ボトムバー収納時は最後に外してください。(ボトムバー固定金具(3個入)：「7AN-KA-3-V」をお手配ください)
- 寸法制限を守って取付けてください。「A≦2600」かつ「B≦1800」かつ「C≧150」



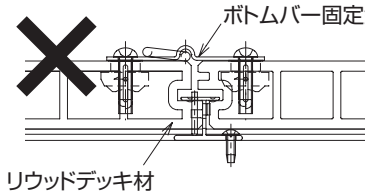
ボトムバー固定金具は取付先により使用する固定部品が異なりますので必要なものを選んで使用してください。

■リウッドデッキへ固定する場合

- リウッドデッキにはねじがきかないため、必ずターンナットを使用してください。
- 幕板への取付けはできません。
- ターンナットは、C寸法の位置に取付けてください。構造上取付不可の位置があります。



- ボトムバー固定金具はデッキ材の目地を挟んでの取付はできません。

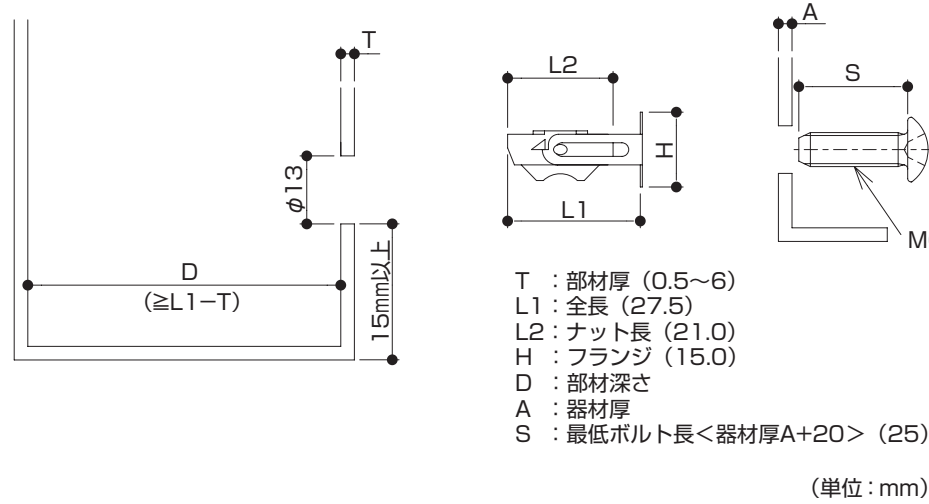


■木部材へ固定する場合

- 木ねじのねじ部が30mm以上、木にかかるようにしてください。

■アルミ部材へ固定する場合

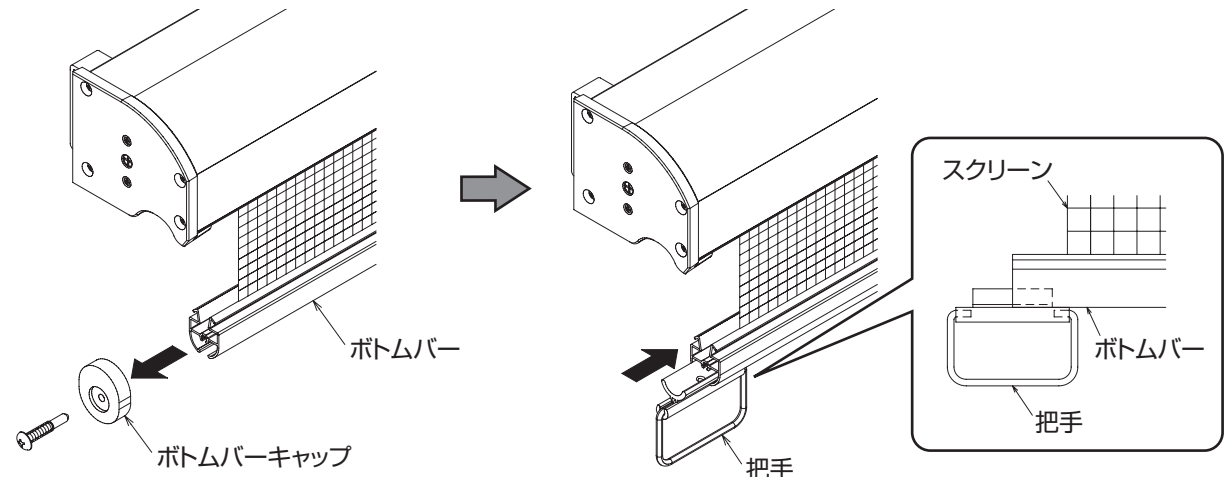
- φ13の穴をあけることができ、ターンナットが回転できるか確認してください。
- 同梱のターンナットは、部材厚0.5～6mmに取付けてください。



組立・施工

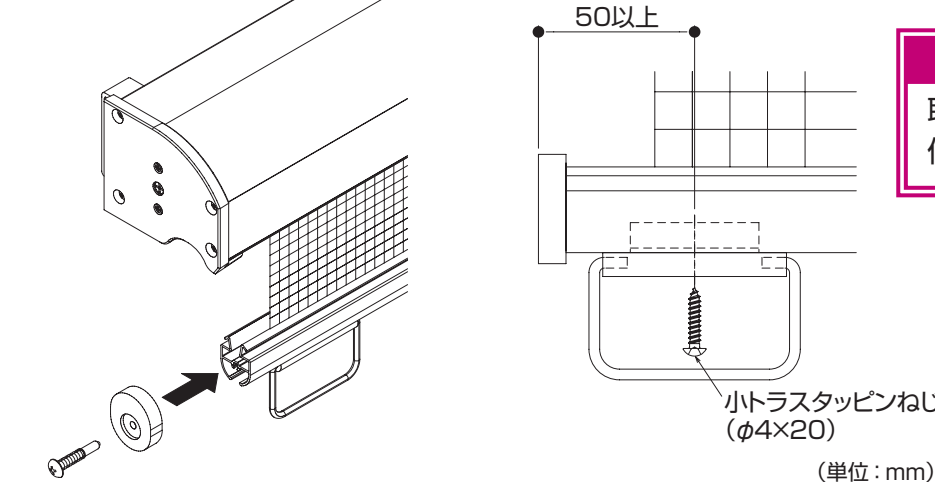
1.ボトムバーへの把手の取付

- ①ボトムバーキャップを外し、把手をボトムバー下側に挿入してください。



- ②ボトムバーキャップを取付けてください。

- ③把手の樹脂部の穴にねじ留めし、把手が左右に動かないように固定してください。

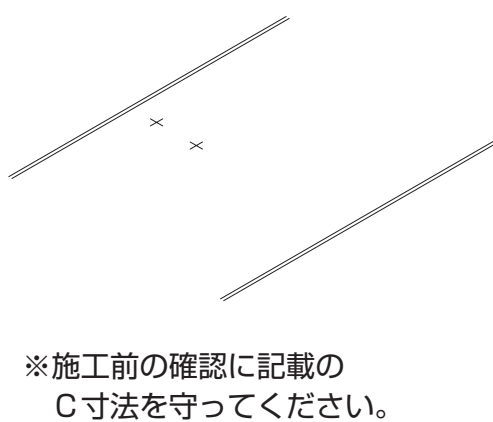


△ 注意
取付前、取付後とも把手とブラケットの位置を確認してください。

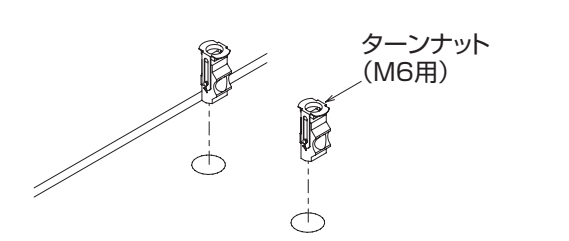
2.ボトムバー固定金具ブラケットの固定

■リウッドデッキへ固定する場合

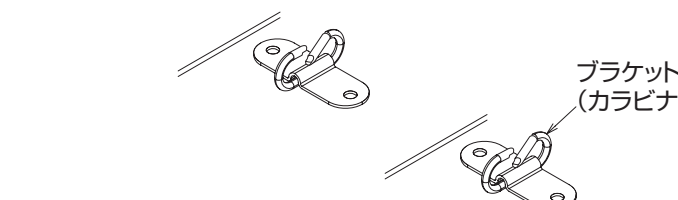
- ①ボトムバー固定金具ブラケット取付位置を墨出ししてください。



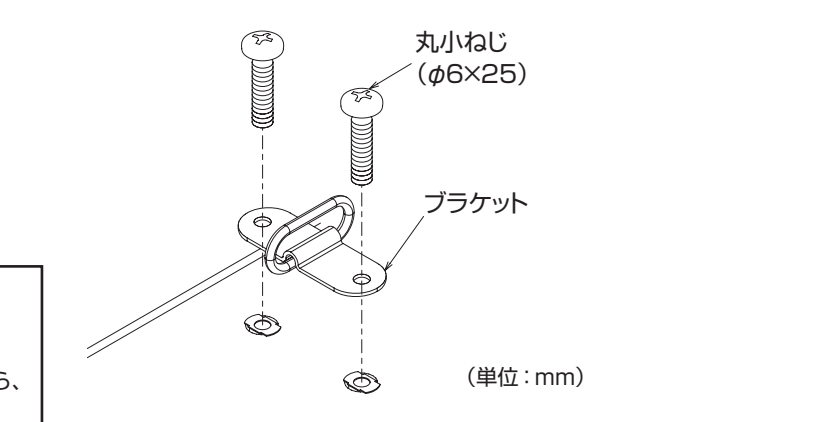
- ②墨出した位置にφ13の穴加工をして、ターンナットを取付けてください。



- ③左右のカラビナの可動方向が揃うようにボトムバー固定金具ブラケットの溝にカラビナをはめてください。



- ④リウッドデッキ材に取付けたターンナット部にボトムバー固定金具ブラケットをねじで取付けてください。



ターンナットの使用方法

- ①ねじを軽く押す
ターンナットを下穴に挿入した後、ブラケットに当てがい、ねじを指で差込みます。ねじを軽く押すとナットが回転します。
- ②ねじを一旦逆転→正転
ハンドドライバーでねじを押しながら1～2回逆転させ(左回り)、そのまま2～3回正転させて、ねじを軽くねじ込みます。
- ③続けて締め付け完了
ねじがかみあったら、続けて締付けます。

No.	XAAAA-K14-549B3	01
-----	-----------------	----